

# 塩津大好き しおつの子

塩津中学校区

統括コーディネイター

令和7年8月19日

第 2 号

第2回塩津学区  
学校運営協議会  
報告

## 子どもと地域の人がともに育つ ともに学ぶ拠点としての学校

「新しい学校のイメージ」(新しい学校づくり委員会委員長)

### 【大人のチーム塩津】

8月1日(金)に塩津中学校において「令和7年度第2回学校運営協議会」が開かれました。学校運営協議会は、蒲郡市教委が進める「地域とともにある学校づくり」「学校を核としたまちづくり」を推進していくための重要な機関です。



【第2回塩津学区学校運営協議会】

今まで学校長が担ってきた「学校運営」に「地域の方」が参画する仕組みです。



【石川代表校長挨拶】

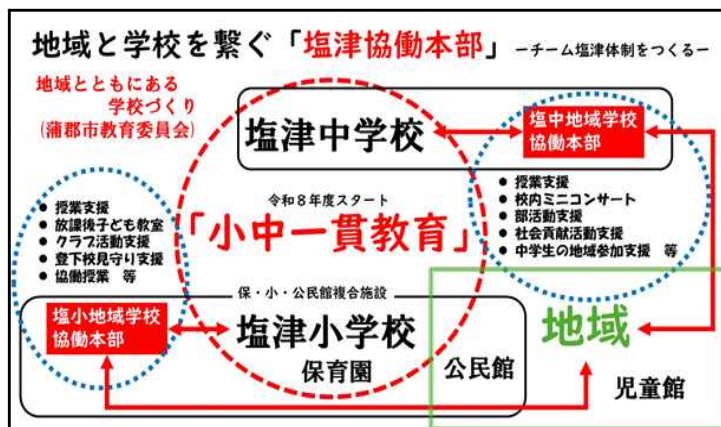
これによって、地域・保護者も「塩津の子どもたち」の育ちに学校と「協働」で責任を負う「大人のチーム塩津」をつくりあげていこうとしています。榊原関保運営協議会長も冒頭のあいさつの中で次のように述べられました。

学校運営協議会は、地域が学校づくりや子どもの育ちに積極的に  
かかわっていく仕組みであり、塩津小中学校の教育活動と地域学校  
協働活動により関心をもってほしい。

### 【塩津地区の地域学校協働活動】

塩津小・中学校の4月からの教育活動の経過報告ののち、「塩津地区の地域学校協働活動」の報告がありました。活動については、協働本部により「塩津みらい工房」で紹介されています。

塩津小学校の「放課後子ども教室」



や「塩津のごみ問題を解決したい(小4社会科授業実践)」、塩津中学校の「部活動支援」や「ミニコンサート」、「子ども食堂への中学生ボランティア」などの活動が行われています。小学生、中学生が地域の活動に参画したり、貢献したりして「地域とかかわる」活動をもっともっと進めていけるといいなと思います。

※市内7中学校区の取り組みは「蒲郡市生涯学習課HP」(以下のアドレス)で紹介されています。  
<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/kyodokatsudo/>

### 【協議題1】(報告・承認)

#### 「塩津地区新しい学校づくり委員会」について

塩津小学校敷地で「保育園+小学校+公民館+児童館+市立図書館分室」をあわせもった「複合施設」の建設工事が進んでいます。塩津地区の「子育ての拠点」としての「新しい学校」です。運営協議会に先立って開かれた「塩津地区新しい学校づくり委員会全体会」において決議された内容について森塩津小校長から報告がありました。

#### ■新しい学校の基本方針(基本計画)

この「新しい学校」のコンセプトは令和3年度に策定された「地区個別計画に基づく基本計画(塩津地区)」に以下のように記載されています。 ※出典:蒲郡市HP <https://www.city.gamagori.lg.jp/site/management/chiku-keikaku.html>

- ① はじめのことば(森塩津小校長)
- ② 協議会会長あいさつ(榊原会長)
- ③ 代表校長あいさつ(石川塩津中校長)
- ④ 経過報告
  - ・学校教育活動
  - ・地域学校協働活動
- ⑤ 議事(議長:会長)
  - ・新しい学校づくり委員会
  - ・次回の運営協議会「熟議テーマ」
  - ・その他
- ⑥ 熟議(横田塩津中教頭)
  - 「地域・家庭・学校ができること」
- ⑦ 教育委員会指導(戒田学校教育課長)
- ⑧ 連絡
- ⑨ おわりのことば(山本塩津小教頭)

地区個別計画に基づく基本計画書(塩津地区)

概要版



#### 「新しい学校」における基本方針

- 学校を地域に開くことで、子ども達の問題解決能力を伸ばすとともに、地域全体の活性化を目指す
- 地域と協働し、子どもたちの地域への愛着を深めることで、地域における将来の担い手を育てる
- 小学校児童と園児の交流により、園児のスムーズな小学校進学を目指す。
- 日本語適用教室を地域の方も活用できる計画にするなど、多様性(ダイバーシティ)に対応した交流空間を整備
- 特別な支援が必要な児童に配慮した教育環境づくりに努める

#### ■「子どもと地域の人がともに育つ、ともに学ぶ拠点としての学校」

基本計画を基盤とし、「新しい学校づくり委員会」の森委員長(塩津小校長)が、学校

づくりの基盤となる考えを示しました。

小学校だけで子どもを育てるという視点ではなく、**保育園、小学校、中学校、公民館、児童クラブ、地域が一体となって、塩津の子どもを「ともに育てる」というイメージ**をもちたい。そのうえで、そのイメージを更に発展させ、**塩津に関わる全ての人が塩津の子どもと「ともに育つ、ともに学ぶ」という意識で町づくりを行う拠点**となることを願っている。

**「新しい学校のイメージ」：森委員長（塩津小校長）**



## 【協議題2】（提案・承認） 「第3回【熟議テーマ】 土日、休日の過ごし方」について

次回（11月14日）の協議会における「熟議」のテーマを「**土日の過ごし方**」とすることが了承されました。蒲郡市は

**「令和8年の夏季大会以降、中学校の部活動は平日のみとする」**



という方針を出しています。

**【塩津子ども食堂中学生ボランティア】**

子どもの学び（生活）の場について、【平日は「学校」、土日・休日は「地域・家庭」】という意識をもつことが迫られます。これをチャンスととらえ、子どもたちが地域とかかわる場を生み出していけるといいなと感じます。次回の【熟議】からも様々なアイデアが生まれることを期待します。

## 【熟議】

**「塩津大好きしおつの子」に迫るために、「地域・家庭・学校が協力できること」**

今回は、塩津小学校児童が4人、中学校生徒が3人の7名の子どもが大人に交じって熟議に参加しました。学校運営協議会委員、校長・教頭先生だけでなく、塩津小学校と塩津中学校の教員も3名参加しています。

この熟議が盛り上がりました。おもしろいアイデアがいっぱい出てきました。

- 集団でもまれる経験は学びにつながる
- 「あいさつ運動」を学校と地域で協働で取り組む活動
- プランターづくりを通して、学校と地域を繋げる
- 学校の活動をもっと広報する



- 地域の活動に子どもを参加させることの価値をみんなが共有したい
- 子ども食堂もそのきっかけになる  
(地域に子どもの居場所をつくる)
- 公民館と子どもとのかかわりをもっと強くしたい

- 小中の交流が少ないのが課題
- 小中、地域を巻き込んだ防災キャンプ
- 小学校、中学校の「長放課」に「サークル活動の発表の場」
- 小学校、中学校の積極的な学校開放



- 塩津地区のふれあい活動の価値の再認識と子どもの育ちへの活用
- 外国籍児童生徒の活躍と学びの場  
(語学教室、異文化教室の開催)
- 中学生が講師になって「SNS講座」
- 地域のお宝さんと協働した「キャリア教室」

**「小学生・中学生の参加している姿が素晴らしい」 戒田学校教育課長**

塩津地区の温かさが伝わる学校運営協議会でした。  
小学生と中学生の参加が学校運営協議会の議論に大きな影響を与え、協働で塩津学区のまちづくりに参画している意識が高まると感じました。

大人だけでなく、子どもたちも巻き込んだ「まちづくり」「学校づくり」が生み出せるといいですね。

